

第39回

県夏季陸上競技大会

成長・貢献・感謝

7月13日(土)、14日(日)の両日、タビック県総合スタジアムにて、県中学校夏季陸上競技大会が行われました。

天気は快晴、暑すぎる気温の中、中学生ランナー達は互いの早さを競い合っていました。

共通男子3000Mに出場したSさんは前日の疲れが取れなかったか、思うような走りができなかったようで、13位に終わった。

共通女子砲丸投げに出場したCさんは、8M50以上の投てきだったが、11位に、2年女子800Mに出場したKさんは予選5位に、共通女子1500Mに出場したRさんは予選12位でフィニッシュしました。3年女子100Mに出場したJさんは、予選2位で通過したものの、決勝に残りませんでした。

皆さん、疲れが残っているようで満足いく結果ではなかったかもしれませんが、県内の中学生達と競技できた



羽地中学校
学校だより 72号
R1. 7. 18



経験は貴重です。県内には、日頃から陸上競技の練習に励んでいる仲間がいるということなのです。陸上練習はきつい。ついつい休みたくなる。休みたくなる理由はトラックいっぱいになるほど多い、と作家の村上春樹さんも言っています。しかし、それを捨てて、再びトラックに入ると練習するのです。自分の記録を高めるために。頑張れ、陸上部。

所用で二日目は応援に行けず、残念でした。

3年女子800MのYさんは予選8位。共通女子ジャベリックのHさんは42位。3年男子1500MのSさんは6位。共通男子200MのDさんは予選3位。共通女子200MのJさんは予選1位、決勝で8位。1年男子100MのDさんは予選5位。1年女子100MのHさんは予選8位。共通男子ジャベリックのTさんは22位でした。



次の大会に向けて自己の目標を設定して、練習に励もう。

引率のM先生、お疲れ様でした。

羽地中の弁当の日の定番メニュー、見た目3位は、ミートボール。2位が3色そば、そして第1位が卵焼きでした。多くの弁当に厚焼き卵が入っていました。他にアスパラガスや胡瓜、枝豆などの緑ものとミニトマトなどの赤ものが入ると見栄えも栄養も高くなります。ちくわも大活躍でした。次回も作って見せて下さい。



弁当の日拝見

